

京の旬野菜生産者大会「安全・安心な野菜生産と流通」 の開催について

近年、消費者の間で食品の安全性や品質に対する関心が高まる中、野菜の生産、販売において、安全性の確保が非常に重要になってきています。

そこで、野菜生産農家の皆様に安全な野菜の生産及び農産物流通の状況や販売現場での動向について、理解を深めていただくため、「京の旬野菜推奨事業」の一環として、次のとおり、京の旬野菜生産者大会を開催します。

1 日 時 平成16年3月9日(火)
午後1時30分～午後4時30分

2 会 場 平安会館 2階「白河」
上京区烏丸通上長者町上る TEL 432-6181

3 内 容 <基調講演>

間藤 徹氏 京都大学大学院農学研究科助教授

「安全な野菜栽培を支える土づくり～硝酸態窒素と野菜栽培～」

<現況報告>

(コーディネーター)長井 利之氏(長井マーケティング事務所代表)

(旬野菜生産者)森田 良彦氏,松浪 長雄氏,山田 敏之氏

「青果物販売の現状～市場出荷から、直接取引まで～」

4 参加対象者 市内の野菜生産農家 100名

5 主 催 京 都 市

6 申込み及び 京都市産業観光局農林部農業振興整備課

問合せ先 TEL 222-3352, FAX 221-1253

京の旬野菜推奨事業とは、市内で生産される栄養価の高い四季折々の旬の地場野菜を市民の皆様にご供給するとともに、京野菜の伝統を守り、さらに発展させるため実施している事業です。